

3歳児		6月の月案			
ねらい	期	<ul style="list-style-type: none"> ●好きな遊びを見つけて楽しむ ●教師や身近な友達に親しみをもち、安心して過ごす ●教師や身近な友達と同じ場で過ごしたり、同じ遊びをする楽しさを感じる ●梅雨や夏の過ごし方を知り砂や水に触れて楽しむ 	行事	開園記念日 衣替え 土曜参観 避難訓練(火災) 誕生会 英語で遊ぼう じゃがいも掘り	食育 虫歯予防 園で採れた野菜を食べる
	月	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の身の回りのことを自分でしようとする ●教師や友達と過ごす楽しさを感じながらのびのびと遊ぶ ●いろいろな素材に触れて遊ぶことを楽しむ ●梅雨の時期の自然に興味をもつ 	歌・手遊び	かえるのうた やさいのうた はをみがきましょう 1本指の拍手 かたつむり バナナのおやこ とけいのうた いるかばざんぶらこ ディズニー体操 さかながはねて	安全健康教育 雨の日の安全な過ごし方 梅雨時の衛生習慣 食後のうがいの仕方 教材 水遊び(バケツ、たらい、ペットボトル、カップ、水遊びの道具)、絵の具、のり 七夕飾り(色画用紙、折紙、モール) 絵本・紙芝居等 「はけたよ はけたよ」「おんなじ おんなじ」「あめこんこん」「おおきなかぶ」
ねらい		予想される幼児の姿		教師の援助と環境の構成	
健康	<ul style="list-style-type: none"> ○所持品の始末、遊具の片づけ、手洗い・うがい等の仕方がわかり、できることは自分でしようとする。 ○衣服の着脱の仕方を知り、教師に手伝ってもらいながら一緒にやろうとする。 ○水遊びの身支度の仕方を知り、教師と一緒にしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活の流れがわかり、身の回りのことを自分でしようとする。 ・衣服の着脱の仕方を知り、教師に手伝ってもらいながら一緒にしようとする。 ・汗の始末(汗を拭く、着替え)、水分補給を促されてする。 ・砂や泥、水に触れて遊ぶ。(砂場、泥山、水遊び、色水) ・教師や友達がしていることを見たり真似たりして興味、関心が広がっていく。 ・思い思いに遊びながらも、少しずつ気になる友達が出てきて「あの子」などと呼んだり、名前を覚えたり、少人数で一緒に乗り物に乗ったり等、遊びたい友達ができてきている。 ・物や場の取り合いなどのトラブルがおきてくる。 ・年長、年中が育てている栽培物の成長を見たり、自分達が育てている植物の成長を楽しむにしたりする ・ダンゴムシやカタツムリ、ザリガニ、カエル等を見たり触れたり育てたりする。 ・教師に親しみを感じて、してほしいことや困ったことなどを言葉や表情で伝えようとする。 ・「入れて」や「貸して」など遊びに必要な言葉を知り、教師と一緒に言おうとする。 ・クラスの友達と歌をうたったり、絵本を見たりすることを楽しんでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ☆自分でしようとする気持ちを十分に認め、できた喜びに共感していく。 ☆安心して自分のペースで遊べるよう、慣れた遊びのコーナーや遊具の片付け方の位置を同じにする。 ☆こまめに水分補給をするよう声をかけたり、汗をかいたら拭くと気持ちが良いことを知らせていく。 ☆気温に応じて衣服の調節をしたり、汗をかいたら拭いたりすることが気持ちよいことを知らせていく。 ☆雨の日でも、室内で安全に体を動かして遊べる場を設定し、気持ちを発散できるようにする。 ☆物の取り合いなどのトラブルが起きた時は、お互いの気持ちを十分に受け止め、気持ちを代弁したり、順番に使うことを知らせたりする。 ☆互いの遊びが感じられるようにコーナーの設定の場を配慮しながら、友達のしている遊びにも目が向くようにしていく。 ☆水遊びに必要な身支度や片づけの仕方を、教師も一緒に行いながら知らせていく。 ☆バケツやタライ、ペットボトルシャワー、水遊びの道具などを用意し、自分でしたい遊びを何度も楽しみながら水に親しめるようにしていく。 ☆教師も一緒に遊びながら、砂・泥・色水遊び、水遊びなどの楽しさや気持ちよさに共感していく。 ☆砂や泥、水遊び、新聞紙遊びなどでは、初めてのことに抵抗のある幼児もいるので、教師と一緒に遊んだり、楽しい雰囲気を作ったりして、自分なりのペースで参加できるようにする。 ☆ダンゴムシやカタツムリ、ザリガニ等の身近な生き物に、教師も一緒に見たり触ったりして、興味をもてるようにする。 ☆教師や友達と一緒に遊ぶ中で“入れて”や“貸して”など遊びに必要な言葉があることをその場で知らせ言えるよう促していく。 ☆絵の具や新聞紙など、いろいろな素材に触れながら気持ちを発散させて遊べるようにする。 	
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ○興味のある場所や遊具で、自分のしたい遊びを楽しむ。 ○教師や友達と同じようなものを身につけたり、動いたりする楽しさを感じる。 ○皆と一緒に過ごす心地よさを感じる。 				
環境	<ul style="list-style-type: none"> ○水、砂、泥、新聞紙などの感触を味わいながら気持ちを開放して遊ぶ。 				
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ○カタツムリやダンゴムシ、アジサイなどを見たり、触れたりする。 				
表現	<ul style="list-style-type: none"> ○自分のしたいこと、ほしいもの、困ったことなどを、動きや言葉で教師に伝えようとする。 ○季節の歌を楽しくうたったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 				
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・着替える機会が増えるので、幼児が着脱しやすいう着替えを多めに用意してもらおう。 ・水遊びが始まるので、爪、頭を清潔に保つように注意してもらおう。体調チェック表の記入の協力をお願いすると共に、個々の体調や様子を細かく連絡し合う。 ・自分の思い通りにならずトラブルになることも増えるため、成長していく中で大切な経験であることを話し理解してもらおう。 	評価・反省のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分の身の回りのことを、自分でしようとしていたか。 ◎教師や友達と好きな遊びを十分に楽しめていたか。 		